



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
JAPAN WEST

理事通信 2023年 1月号

編集 & 発行・西日本区理事事務局

- 理事メッセージ
- 西日本区強調活動（1月）
- 今月の聖句
- 1月強調月間 E F
- 西日本区からのお知らせ
- 新春メッセージ
- メネット委員会
- 各部便り
- 第3回東西日本区交流会
- ワイズ100周年を祝う会案内
- キャビネット便り

◇主題 **原点を知り将来に生かす！**
Know the origin and utilize it in the future!

◇副題 **立ち上がれワイズ モットーと共に！**
Stand up Y's Men with our Motto!



新年おめでとうございます。

今年が希望に満ち溢れた年になることを祈念致します。

第26代 西日本区理事

田上 正



昨年7月「原点を知り将来に生かす」を理事テーマとして、モットーとして「立ち上がれワイズ！モットーと共に」を掲げました。また理事引継ぎの際、ワイズメンズクラブは弱き者に寄り添い愛を以て手を差し伸べるメンバーから成り、それぞれのメンバーやクラブには個性がありみんな違って良いことを申し上げました。個性はその人が持つ賜物の一つであり尊敬される

べきものです。

ワイズメンズクラブをより発展させたいという共通の思いを、東西交流会2日目、2月5日の「語ろうワイズの未来」で話し合うことにいたしました。この中からワイズメンズクラブのV字回復へのヒントが生まれることでしょう。

区費に関する理事の提言を発表したところ、様々な意見をいただいています。会員数が1500名確保できれば区の運営は問題ありませんが、国際為替が景気経済状況など様々な因子が思わぬ影響を及ぼします。徹底したポジティブ思考の支出の見直しが必要です。

9つの部会の参加しそれぞれの特徴、部長の思いに触れることができました。11月22日に鹿児島クラブ例会に出席し、中学高校の先輩後輩の多さに驚きワイズ同窓会を楽しみました。26-27日の次期役員研修会では次期役員の皆様にワイズのDNAを引き継ごうとする現執行部・役員の成長と努力を目のあたりにしました。12月3日、びわこ部のEMCシンポジウムに塚本EMC事業主任と共に出席しました。「報告も大事だけど大事なことをもっと本音で話しましょう！」という提案が参加者からあり、嬉しく思いました。19日八代クラブのクリスマス例会に参加し、参加した方々が同クラブと関わりを持ち地域の活性化に取り組んでおられることを感じました。EMCの実りを得るためにここでも活動したことは言うまでもありません。

2月、東西日本区交流会での4奉仕クラブ討論会や、「語ろうワイズの未来」の準備を本格的に始めます。同時に第26回西日本区大会の準備も佳境に入ってきました。2月19日の熊本城マラソン（フル）出場のためのトレーニングをしながら本業にも精を出しています。新春の「ひとこと」はちょっと視点を変えてみました。

ひとこと 「ありがとう」

自宅前の道路から玄関に至るまで、29段の階段を上らねばならない。若かりし頃、酔っぱらって代行で帰ると柵にしがみつくとようにして上った。メネットは夜の0時まで起きて待っていてくれ、窓から自分の無事を見守ってくれていた。最近朝出勤の時、荷物を一つ持ってくれ自分の右手がフリーになるように気遣ってくれる。どうやら右手で階段柵を掴み階段から転げ落ちないようにとの気遣いのようだ。確かに転げ落ちたら脊椎損傷や骨折は免れないだろう。自分の無事と健康をいつも気遣ってくれるメネットがいるから今の自分がある。正月なので、思い切りのろけてみた。

西日本区強調活動

Endowment Fund

(エンダウメント基金)

1
月

EFエンダウメントファンド)の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、記念すべき出来事、行事などにあわせて喜びの献金をしましょう。

小田 哲也 国際・交流事業主任
(福岡中央クラブ)

今月の聖句

船はそれに巻き込まれ、風に逆らって進むことができなかったので、わたしたちは流されるにまかせた。 使徒言行録27章15節

聖書の小窓

「神様にまかせる」

西日本区チャプレン 立野 泰博



あけましておめでとうございます。今年もよろしくおねがいします。

仏教のお経に出てくる架空の鳥で「寒苦鳥」というものがあります。ヒマラヤに棲んでいると言われていいます。この鳥の特徴は巣を造らないのです。ですから、ヒマラヤの寒い夜を、寒苦鳥の夫婦はお互い抱き合っただけで震えて過ごすのです。そしていつも震えながら「明日は必ず巣を作ろう」と話しあいます。ところが朝がきて太陽が昇ると温くなるのでそのことを忘れるのです。

しかも「人生いつ死ぬかわからない。巣をつくるなんて無駄だ、すべては神様におまかせしよう」というのです。仏教では愚かなたとえのようですが、この寒苦鳥の夫婦の「すべては神様におまかせ」ということは感心します。しかし、やることはきちんとやって「おまかせ」でなければならないと思います。

今月の聖句は、パウロがローマへ護送される時に嵐に巻き込まれたところです。パウロの忠告を聞かなかった人々が遭遇した難破でした。そのような困難にであったときには「まかせる」しかないのです。この中で人々は「流れにまかせる」だけでしたが、パウロだけは「神様にまかせる」ことができました。

私たちのワイズ活動もやるだけやって「神にまかせる」でありたいと思います。

1月強調月間 EF

◇EF（エンダウメントファンド）の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、記念すべき出来事、行事などにあわせて喜びの献金をしましょう。

国際・交流事業主任 小田 哲也
(福岡中央クラブ)

2023年 新年おめでとうございます。

さて、今月はEF（Endowment Fund国際信託基金）について考えていきましょう！

ワイズ事業の発展の為に67年前に設立された会員や各クラブ等からの寄付、遺贈献金による基金で、本来は自由献金でしたが、現在は目標額を掲げ表彰を行うようにしています。西日本区の今年度のEF献金目標は、1口/120CHF（スイスフラン）、合計3,000CHFを事業目標に掲げております。

皆様から寄せられた基金は国際会議で決定されEF基金管理委員会が支出の決定を行い、世界のクラブ拡張や存続、トレーニング、ワイズダム推進の為に用いられます。EF基金を希望される際には、今年度（2022-23）より、西日本区事務所を通さず、直接国際のホームページより、個人、もしくは、クラブで献金を行っていただき（基金の送金方法は西日本区ホームページwww.ys-west.or.jp/html/EF_sokin.htmlを参照）、その献金の報告書（西日本区資料庫内401）を、国際・交流事業主任に提出していただくことになりました。

【EF基金の表彰制度】

1. ポール・ウィリアム・アレキサンダー・フェロー（Paul William Alexander Fellow）個人で120CHF（スイスフラン、以下CHFと表記）以上献金をした人には、この名称が与えられ、ゴールドデnbックのポール・ウィリアム・アレキサンダー・フェローの欄に記録されます。また国際大会で特別にName Tagをつけることができます。
2. オナロール・メンバー（Honor Roll Member）個人で1,000CHF以上の献金をした人には、この名称が与えられ、ゴールドデnbックのオナロール・メンバーのページに記録されます。夫婦で1,000CHFの献金をした場合は、夫婦の名前が記録されます。記念品としてアイスバーク・ミメント（冰山を模した置物）が贈られます。遺言で1,000CHF以上を寄付することを、EF国際事業主任と国際書記長に通知した場合も同様に扱われます。
3. エンダウメント・フレンド（Endowment Friend）個人で50CHF以上の献金をした人には、この名称が与えられ、ゴールドデnbックのエンダウメント・フレンドのページに記録されます。これは前述1. 2. のように1回限りの献金ではなく、毎年の献金が奨励されています。
4. オナロール・クラブ（Honor Roll Club）クラブが、1,000CHF以上の献金をした場合は、ゴールドデnbックのオナロール・クラブのページに記録されます。クラブに記念品としてアイスバーク・ミメントが贈られます。

詳しくは下記、国際協会HPをご覧ください。

Endowment Fund / Y's Men International (ysmen.org)

<https://www.ysmen.org/our-work/programmes/endowment-fund>

◆次年度における次々期理事候補者の推薦について

告示日：2022年12月14日

西日本区理事 田上 正
次々期理事候補者等指名委員会委員長 新山 兼司

平素よりワイズ運動へのご奉仕に心より感謝申し上げます。

さて、このほど西日本区定款第8条にしたがって次年度における次々期理事候補者等指名委員会が構成され、次年度における次々期理事（2025～2026年度理事）候補者について立候補を募ることとなりました。

指名委員会は、標題の件に関しましてここに告示いたします。

クラブで立候補される方がおられる場合は、次の要領にしたがって立候補届出の手続きを進めて頂きますようご案内申し上げます。

記

1. 望まれる立候補者の資格

西日本区役員（分割前の日本区を含む）の経験がある方

2. 届出の方法

「立候補届出書」・「会長の推薦状（書式自由）」をご提出下さい。

（記載内容） ①氏名 ②生年月日 ③住所
④クラブ名 ⑤写真 ⑥入会年月日
⑦ワイズ活動での経歴 ⑧その他

（届出先及び期限）

届出先：指名委員会委員長 新山 兼司
（京都トップスクラブ）

期限 2023年3月14日（火）までに必着のこと

※提出期限は上記通りですが、事務手続き上、3月10日（金）迄にお願い申し上げます。又、郵送と併せて、e-mail にてもご連絡頂けますと助かります。

3. 写し（コピー）を指名委員である所属部部长へご提出ください。

4. なお、立候補無き場合は、西日本区定款第8条第5項及び、『次々期理事等指名委員会内規』に基づき、委員会において指名を行うことと致します。
*ご不明な点は、委員長 新山兼司までご連絡下さい。

ワイズメンズクラブ国際協会			
西日本区「次年度における次々期理事」立候補届			
提出日 年 月 日			
次年度における次々期理事候補者（理事年度 2025 年～2026 年）として立候補いたします。			
署名			
候補者	氏名	部	クラブ
	ワイズに於ける現役職		
生年月日	年 月 日	入会年月日	年 月 日
現住所 〒	—	電話	— —
		FAX	— —
e-mail		携帯	— —
職業・職種			
西暦年 月	ワイズ経歴（入会・役職・委員等）		
西暦年 月	YMCA 経歴		
メネット 氏名（フリガナ）			
立候補理由・所信 等（所属教会など）			

* 会長の推薦状を別紙にて添付してください。（書式自由）

◆2022年度後期半年報提出のお願い

・各クラブ会長は、2023年1月10日までに所属の部長へご提出をお願い致します。

* 半年報書式は各クラブ会長或いはメール委員へ12月16日に送信済みです。

・各部部长は、2023年1月15日までに西日本区事務所へご提出をお願い致します。

新春メッセージ



西日本区直前理事
新山 兼司
(京都トップス)

謹んで新春のお祝いを
申し上げます。

コロナ禍により、世の中の取り巻く環境が大きく変わって来ました。西日本区も同様に会員の減少、高齢化、財政問題など様々な課題を抱えています。この課題を一つ一つ解決していくために私たちは考え、行動に移さなくてはなりません！新年の抱負は「機略縦横」とさせていただきます。この意味は、策略を立て状況を見ながら自由自在に動くことです。そして一文字「挑」も新年の抱負に入れます。これは新しい挑戦を常に続けていくことです。ワイズメンは常にクラブ内において世の中の変化に対応が出来る人間力を身につけています。そして次世代に繋げる会員育成もしています。このように、親睦から繋がる人間力を身につけましょう。新年を迎えて「機略縦横」「挑」でワイズ活動に励んで頂ければ幸いです。本年も宜しくお願い致します。親睦の力を奉仕へ！YMCAと共に！



明けましておめでとうございます



西日本区書記
上村 眞智子
(熊本ジェーンズ)

田上理事期が昨年7月に本格的にスタートして半年があつという間に過ぎて行きました。それ以前から準備を開始していましたので、一年以上の月日が西日本区を中心に回っていた、いや、回っていると云っても過言ではありません。

これ程までに気持ちを込めてワイズと向き合っている自分自身を俯瞰して見て見ると、周りに素敵なワイズメン達がたくさん沢山いらっしやることに、微力ながらワイズのために費やせる幸せな時間を過ごしていることに、そして、多くのサポートを皆さま方から受けていることに、改めて感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

皆さま方の限らないワイズ愛を力にして、これから待ち構える様々なイベントに全力を注ぎ、西日本区大会 in 熊本成功！を目指して頑張り抜きます。

温かなご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます！



西日本区次期理事
深谷 聡
(名古屋)

新年おめでとうございます。

昨年は皆様にお会いする事ができ、戦争やコロナで苦しんでいる中でも多くの幸せを感じる事ができました。感謝致します。2023年は卯年。兎年は、卯の跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきたそうです。

1月の沖縄クラブチャーターナイトを皮切りに、2月の神戸で開催されます東西日本区交流会、3月には、次期会長・主査研修会と台北で開催されます『ワイズ設立100周年祝会』、6月は熊本での西日本区大会と行事が目白押しです。そして、7月からは私の期が始まります。「飛躍」「向上」を目指して頑張ります。

『互いに認め合おう 世界の友と』の想いを、私たちのワイズ活動を通して地球市民に伝える事で平安な時を世界に与えられる事を切に望み、我々の培ってきた価値ある活動を次世代に継承して参りたいと思います。

Good Vibration !

新年を迎えて



西日本区会計
大崎 孝義
(熊本むさし)

新年
おめでとうございます。
前半は、かなりの忙しさを味わいましたが、多くのワイズメンと知り合い、語らいの時を持つ事が出来て、大変楽しく充実したものになりました。

会計の仕事に徐々に慣れてはきましたが、まだまだ西日本区事務所のお二人や会計の先輩達の手をお借りしながら、西日本区会計業務に真摯に携わっております。

田上理事を支えながら、多くのワイズメンに支えていただきながら、後半戦もしっかり頑張って参ります。

今年もどうぞよろしくお願い致します。

新春メッセージ



Y・S事業主任
清水 淳
(とやま)

あけまして

おめでとうございます。

三が日は駅伝三昧です。箱根駅伝はTV中継がなかった頃からラジオで聴いていました。「都の西北」を歌う中村清監督の話は早稲田の3区金山雅之（作家黒木亮）の「冬の喝采」に面白く描かれています。箱根ファンの方々にはぜひ

読んでいただきたい作品です。箱根駅伝の出場校のうち伝統校と呼ばれる学校は胸にアルファベットでTU東洋、C中央、H法政、D大東文化、M明治、W早稲田、R立教、S専修。順天堂、東海は校章をつけています。一方新興校は漢字で校名があります。箱根駅伝で大学の知名度が上がり受験生が増えるという大学にとっては大きな宣伝です。

今では一部のマニアだけのものから全国のファンに注目されるようになった箱根駅伝ですが第1回大会は1920年に開催されており、ワイズメンズクラブとほぼ同じ歴史を持ちます。駅伝同様に後世にワイズのタスキをつなげていくのが我々の役目です。



EMC事業主任
塚本 勝己
(京都ウエスト)

皆様 明けまして

おめでとうございます

本年もお伺いさせていただきます！

昨年度は私のワイズ人生で一番充実した一年でした！西日本エリア、色々なところに行き、色々な人と出会い、少しでも入会された方にワイズの良さを

伝えられた年だったと思います。

何よりも、西日本区ワイズメンバーとより深い交流が出来た事が一番充実したことです。皆様！EMC主任のお役は本当に楽しい役目ですよ！おすすめです。

今年は、今年以上に各部、各クラブに赴き入会された方の激励、そしてワイズの良さを伝えたいと思っています、その為にもみんなでワイズ活動を楽しんで、伝えて行きましょう！

声は少し大きく、思った事を言うところは、ご容赦お願い致します。



地域奉仕・環境事業主任
伊藤 文訓
(長浜)

皆さん

新年おめでとうございます。

前期は「新型コロナ感染拡大防止」と叫ばれつつも「ワイズ活動を含む社会経済活動の日常化」が進み、様々な場面で先行き不透明な状況であつても皆さんの積極果敢な行動力と創意工夫を駆使した実践力で数多くの『地域奉仕・環境事業活動』を展開され報告をいただきました。たいへん感謝しております。後期は卯年を迎えSDGsの推進についてもまさに「兎の登り坂」であることを確信していますので、一層の取組みをお願いします。また、2月にはTOF・3月にはCSの強調月間を迎えます。今期目標としている「献金0クラブ」「0」の達成に向けて、皆さんの暖かいご理解とご協力をあわせてお願いいたします。残り半年皆さんと共に頑張ります。



国際・交流事業主任
小田 哲也
(福岡中央)

2023年が始まりました!!新春おめでとうございます！

昨年もワイズの仲間と楽しい交流ができた実りの多い1年でした。今年2023年は、うさぎ年にちなみ、より飛躍して、クラブを越え、部を越え、区を越え、国際的なワイズの交流ができると、より楽しみが広がるのではないかと考えています。

2月4日～5日には第3回東西日本区交流会が神戸で、3月10日～12日にはワイズ創立100周年の祝賀会が台北で開催されます。ぜひぜひ、時間を作って参加し、ワイズの醍醐味である「交流の楽しみ」を味わってください！

さらに、クラブ同士の交流も楽しんで欲しいと思います。第3回東西日本区交流会の2日目には、DBC締結式も執り行われます。さあ、皆さんのクラブも積極的にIBC・DBCのお相手を見つけてくださいね！

今年も皆さんにとって良き交流ができる国際的な1年になりますように！

※写真 左が小田事業主任

新春メッセージ



中部部長
山内 ミハル
(金沢)

明けまして
おめでとうございます。
コロナ感染第8波の中で、新しい年を迎えました。患者数は微増・微減を繰り返していますが、週末の金沢駅は観光客であふれています。一見平和な光景ですが、目を少し遠くへ向けて見ますと、ソ連とウクライナの戦争、台湾をめぐる米国と中国の関係、北朝鮮のミサイル発射等々我が国の回りの不安な情勢…。また、昨年11月には世界の人口が80億を超えたとの報道がありました。急激な人口増加を見せているのは貧困の中にある途上国であって、主要先進国では保健医療の向上による乳幼児の死亡減と平均寿命の延びからむしろ人口減の中、少子高齢化が進んでいます。私自身は、ワイズメンズクラブの活動の中で、多くの知人・友人を得て、愛し愛され、多くを学ぶことができ充実した幸せな日々を送っています。

この幸せを途上国の人々も、先進国の人々も分かち合い、共に平和な明るい社会を作り上げていくために、ワイズメンズクラブの活動を全世界に広げていきたいと大風呂敷を広げ、願っています。

この幸せを途上国の人々も、先進国の人々も分かち合い、共に平和な明るい社会を作り上げていくために、ワイズメンズクラブの活動を全世界に広げていきたいと大風呂敷を広げ、願っています。



京都部部長
石倉 尚
(京都キャピタル)

新年
おめでとうございます。
無事に半期折り返すことが出来ました。京都部から始まった部会、部長公式訪問16クラブ、京都ブラッククラブのチャーターナイト、京都ウイングクラブ35周年、京都クラブ75周年とこの半年の多くの出会いは、部長ならではの役得と感謝いたします。

あと半期、まだまだ続く役得は、沖縄クラブチャーターナイト、第3回東西日本区交流会、国際100周年の台湾、6月の熊本西日本区大会と熊本を飛び越え沖縄を飛び越えて中々の距離を駆け巡る予定となっています。6月末まで、次期へ良い形でバトンをつなげられるよう大きな期待を持って、そしていろいろな場面で皆様とお会いできること楽しみに頑張ります！どうぞよろしく願い申し上げます！！



びわこ部部長
林 宏一
(彦根)

西日本区のみなさま、
明けまして
おめでとうございます。
旧年中は、各部会をはじめ区の役員会、研修会、各種行事で種々お世話になり、誠にありがとうございました。

さて、1948年に示されたWHO憲章には、「健康とは、身体的にも精神的にも社会的にもすべての要素がそろった良好な状態のことをいう。」とありますが、50年後の1999年には新しい健康概念として、「健康とは、身体的にも精神的にも社会的にもすべての要素がそろった、生きがいのあるプロセスを大切に、さまざまなきごとを大きく捉えた、心豊かな状態のことをいう。」と提案されました。

ワイズメンズクラブの活動・交流においても、生きがい・やりがいを大切に、きごとを大きく捉え、心豊かに過ごしたいものだ、と考えますので、みなさま、今年も何卒ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

昨年末、三年振りに妻とカニ・ツアーに出かけて来ました。健康だからこそ旅行もでき、美味しい食事を味わえ、楽しいひとときを過ごすことができることを改めて認識した次第です。



上半期を終えて



阪和部部長
正野 忠之
(大阪泉北)

明けまして
おめでとうございます。
コロナになりました。このことから年の瀬、12月は始まりました。65歳まであと少しの身で基礎疾患がない私は、保健所のフォローもなければ、食事が必要な方はこちら程度の扱いで、5日間の外出自粛を終えました。3年でコロナ対応は変わったと感じました。良いことなのでしょうけど。

ほとんど無知のまま部長を務めた10年前と違い、考えること、やることが多い上半期だったように思います。後期は課題をどうこなすかが大きな課題です。起承転結の承を標榜する以上、できる限り耕して整地にして内藤次期部長へバトンが渡したい。私の思いはそれだけです。久しぶりに初詣でも行って祈ってきたいと思います。

新春メッセージ



今年もわが家にやってきましたスノーマン

中西部部長
福島 眞一
(大阪土佐堀)

新年

おめでとうございます。
中西部部長に就任して
あっという間に半年が過ぎ
ました。先輩達から聞いて
いた、“ワイズの楽しみは
出会だよ！”を、実感
しています。理事キャビ
ネットの皆さんや部長の仲

間、そして中西部をはじめワイズの方々と出会
えたことは、これからの私の財産だと思いま
す。色々なクラブの例会に出席し、各部の部
会に出席したことで、それぞれのクラブ、部
に違いがあることが分かり個性があること
もよく分かりました。金沢から熊本まで各
地で開催された部会に出席したものがた
ちです。今年はこの経験を皆さんに伝える
ことが大切だと思っています。伝えること
で、ワイズの活動にもっと関わろうと思
う人が増えるよう努力します。“楽しい！”
と“コミュニケーション！”をキーワードに
皆さんのご協力のもと、頑張ってください
ますので、今年もよろしくお願ひいたし
ます。



瀬戸山陰部部長
橋崎 恵子
(姫路グローバル)



ワイズの皆さん。
明けまして おめで
とうございます。
昨年的一年も出
会いや学びがたく
さんありましたこ
を嬉しく思いおこ
していただきます
。多くの交わり
の中、出会いと学
びを通して、ワイ
ズの熱がふつふつ
と湧き

起こるのを感じま
した。

瀬戸山陰部として
の課題は深く難し
いと感じていま
すが、コツコツと
活動することが大
切だと思っています
。各クラブがやっ
ている活動を継
続さらに発展させ
、地域や社会にお
いて、ワイズメン
ズクラブの知名度
を更に高めて支
援者の仲間の輪
を拓ける努力を
続けていければ
と願っています。

昨年11月に行
いました部会
では、姫路Y
MCA太子カ
ンプ場ASO
BOで、メン
バーのみならず
、コメント、マ
ゴコメント、リ
ーダーの若い方
達と楽しい交流
の時を持つこと
ができました。

私たちの活動
を縦の世代、子
ども、孫へと引
き継ぐ事の大切
さを特に痛感し
ました。どうぞ
今年もよろしく
お願ひいたしま
す。

*写真は、次男嫁と孫と共に。嫁は(グローバルのメンバー)



六甲部部長
若林 成幸
(宝塚)

皆さま、明けまして
おめでとうございます。
卯の年、元気に跳
びはねる1年であ
りますように。さ
て、宝塚クラブは
、昨暮れに第18
回市民クリスマス
「みんなでつくる
One Christmas」
を盛会の中に終
えることができました
。年末の喧噪から
離れて美しい音
楽を通して

クリスマスの喜
びを共に味わう
ことが狙いですが
、私たちは、深
刻化する気候変
動、終りの見え
ない戦争・核爆
弾への恐怖など
、多くの課題を
前に無力感すら
覚える日常を過
ごしています。そ
の中で、困難な
状況にある人々
のために祈り、
活動する一人に
なりたいとも考
えてきました。

今年5月、宝塚
クラブは創立35
周年を迎えます
。その頃、広島
では平和サミッ
トが予定されて
おり、その機会
に「子供たちの
平和な未来を考
える」をテーマ
に地域貢献型の
企画を作ろうと
クラブの意向が
固まり、西中国
部会でお目にか
かった福山クラ
ブの木原世宥子
氏作・演出、子
どもたちが演
じる平和創作劇
「I PRAY」を
お招きすること
になりました。ま
た、宝塚市宗教
者平和会議(超
教派の市民会議
)の協賛も決ま
りましたので、公
演の実現に向け
て一歩ずつ走り
出しています。ク
ラブとして「平
和」を考え、そ
れを实践する一
年でありたいと
願っています。

2023年 新春

希望

改革に勇気を！
交流、大切です。平和に向け！
若きを尊重！老いては一步下がる。
継続はスッカリ環境で！
仲間の増員は自身の納得と自信から。

西中国部 部長 金子敏郎



写真がないのだから、似顔絵を孫に描いていただいた。
なかなか、2枚目を描いていただけない。
気ままな孫だもんで！

新春メッセージ



九州部部长
今村 格
(熊本)

大鳴門橋と
渦潮

皆さま、明けましておめでとうございます。

今年は2月早々にワイズ100周年・東西日本区25周年を記念した交流会が開催されます。また、それより前、今月末には沖縄クラブのチャーターナイトが予定されており、忙しい年明けになりそうです。昨年は部会訪問等で西日本区各地を訪れることが出来ました。今年後半は、自由時間も増えることから東日本にも範囲を広げて、ドライブ旅行を楽しみたいと考えています。

その前には、6月開催の西日本区大会があります。6年振りの熊本開催がWithコロナ・Afterコロナ下のワイズ活動活性化の起爆剤となるような大会にするべく、実行委員の一人として力を尽くしたいと考えています。本通信を目にされたメンバー全員が大会に参加され、九州熊本での有意義な休日を過ごされると共に、「ワイズよかばい！」が再認識されることを祈念します。



西日本区事務所

坂本 千春

中道 京子

皆様
あけまして
おめでとう
ございます。
新年早々
ですが、後
期半年報は
必ず部長宛
には1月10
日締め切り
でご提出く
ださい。

各部部长は提出された半年報を精査されたうえで1月15日締め切りで西日本区事務所に原本をお出しください。(コピーを保存してください)

各種献金は3月15日までに西日本区専用の払込取扱票でご送金ください。今期からメネット献金は国際プロジェクトのみになります。メネット献金も同様に西日本区の払込取扱票で西日本区事務所への送金をお願いいたします。

今年も西日本区事務所は、二人で努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



国際ワイズメネットプロジェクト献金のお願い

国際ワイズメネットプロジェクトが決まりました。皆様の国際プロジェクト献金をよろしくお願い申し上げます。

国際ワイズメネットプロジェクト 2022-24
カトマンズ(ネパール) 教育・職業訓練

＜プロジェクトの概要＞ このプロジェクトではネパールの路上生活をしている子供達が学校に通い、職業訓練を受け、成長して他の人を助けることができるようになるように教育費をサポートします。このプログラムの重要な点は、教育を受けた後は、全員が故郷の地区に帰って働くことです。このルールのおかげで、より多くの看護師、保健師、出産介助者、ソーシャルワーカーなどがネパール全土の遠隔地で働くことができるようになります。このプロジェクトのもうひとつの重要な点は、路上生活をしている子どもたちを路上から引き離すことで、人身売買の手から遠ざけることができるのです。

国際メネットプロジェクトはとても意義のある活動です。多くのメネットがサポートしてくださることを願っております。

＜国際プロジェクト献金送金方法＞

- ① 西日本区の他の献金同様、西日本区振込用紙(ゆうちょ銀行)にて振込
- ② 項目にメネット国際プロジェクトと記載
- ③ 締切日 2023年3月15日

メネット委員会代表 吉本典子(熊本ジェーンズ)

中部

2022 名古屋YMCAクリスマスキャロル in(タワーズライツ)

中部書記 荒川 恭次



2022年12月17日(土)名古屋YMCAクリスマスキャロルが久々に開催されましたので紹介します。このイベントの発祥は2003年に遡ります。当時は師走の名古屋駅前の風物詩となっていた「タワーズライツ」は、ツインビルの正面に数万のLED電球によって美しく飾られた色彩モニュメントで、それを背景に写真撮影する人で大賑わいでした。その場で「クリスマスキャロル」を実演しようと東海クラブ故野村ワイズがJR東海に話を

持ち掛けて実現し、以来毎年末にサンタ衣装の100名の聖歌隊が歌うクリスマスキャロルが名古屋の風物詩となっていました。名古屋YMCAと支援する在名ワイズ4クラブ等の協働実行委員会により、会場設営・音響・照明設備の準備等、聖歌隊の環境整備サポートを行っています。

しかし新型コロナ禍により2020年、2021年は密集する合唱を伴う聖歌隊は中止となって屋内演奏のみとなり、聖歌隊の皆さんは寂しい想いをしていました。そして、今年は3年ぶりに屋外のタワーズガーデンで聖歌隊開催できると準備しましたが、残念なことに雨天中止となり、やむなく南山YMCA体育館での屋内開催となりました。

練習を重ねた聖歌隊全員の参加とはなりませんでしたが、成果は十分伝わりました。そして初参加のちびっ子

聖歌隊員たちが歌うクリスマスキャロルの歌声は、次の時代への繋がりを感じるものでした。

メリークリスマス！



2019年以前のクリスマスキャロル in タワーズライツ

びわこ部

びわこ部EMCシンポジウム

直前部長 安田 博彦

滋賀県でも第8波のコロナ禍が取りざたされる中、12月3日（土）彦根市勤労福祉会館にてびわこ部28名参加しEMCシンポジウムを実施しました。

過去25年のびわこ部会員数の推移グラフを前に「会員増強を目指して、今私たちは何を行動すべきか？」を主題に本音ベースでの話し合い、全員が自分達の思いを語り合いました。



今回は西日本区より、田上理事と塚本EMC事業主任にパネリストとしてご参加頂き、参加者の発言内容に対しパネリストの方々からコメントを頂くという方法で進めました。予定の時間を延長し約2時間半を費やし、参加者全員から発言を頂き、各クラブへの思いや、今後の取組みなど、率直な意見交換が行われました。これらの事がベースとなり、びわこ部会員減少の歯止めになるものと期待しています。



京都部

京都部ワイズデー!!

部長 石倉 尚



2022年10月30日（日）、神様頼みの天候は“快晴”!!京都市市役所前広場でのワイズデー。

ブース設営、音響設定と朝から慌ただしく準備に多くのワイズメン。

午後1時、シンガーソングライター和紗さんによるワイズソング斉唱から野外ライブで幕開けです。

17のブースには、京都市SDG'S、YMCAボランティアビューロー視覚障がい者支援、各クラブのSDG'Sに関わる地域奉仕支援先の紹介が行われ、YMCA、ワイズメンズクラブの支援活動を広くPRできました。



ステージでは、藤田裕之レジリエント・シティ京都市統括監と私とのSDG'Sについてのトークセッション。日本YMCA同盟の横田由利亜氏によるウクライナ支援のご講演と続きます。同日にYMCA国際協力街頭募金も行われ市役所前広場は、YMCA・ワイズ一色になりました。伊藤地域奉仕・環境事業主任も駆けつけてくださり感謝です。



木村地域奉仕環境事業主査、佐治PR委員会委員長、各クラブ皆様のご協力で今年も無事に開催できましたことに改めて感謝申し上げます。P.S.市役所前にあのような大きな看板…おとがめも無くホッとしています。

中西部

部長 福島 眞一

中西部6クラブで
クリスマス例会が開催されました



大阪茨木クラブ



大阪なかのしまクラブ



大阪センテニアルクラブ
大阪西クラブ 合同例会



ベトナムからの留学生も



大阪土佐堀クラブ



大阪クラブ

六甲部

第 18 回市民クリスマス開催

部長 若林 成幸

宝塚市民を対象に、年末の喧噪から離れてクリスマスの本当の意味を知り、美しい音楽に触れることを謳い文句に始まった市民クリスマスも今年で 18 回目を迎えた。

12 月 17 日（土）午後、生憎の寒波と雨模様を気に揉んだが、開けてほぼ満席状態。コロナ不安がある中、全席を指定席にして入場を制限し、安全を優先しての実施となった。

プログラムの第 1 部は「みんなでクリスマスを祝おう」。幼稚園児と保護者の合唱、知的障がいを持つ子どもたちのベル演奏、大学生の華麗なフラダンスが次々と繰り出す。第 2 部で、聖書に書かれたイエス・キリスト降誕物語の朗読を挟みながら、社会人と高齢者で編成の市民クリスマス合唱団と弦楽アンサンブルの協働で「朗読と音楽でつづるクリスマス物語」を懸命に演奏した。練習の甲斐あって、上々の出来具合とある専門家から賛辞をいただき、少々鼻が高くなる。お客様からも「これがなければクリスマスは来ない」「今年もポップンに会い、そして涙を流した」と嬉しい反応があった。

お客様の満足度は終演後の募金に反映されるは、経験的に判っているが、今回は 132,860 円の最高額となった。全額を Y M C A のウクライナ難民支援事業に寄付した。

また、今年は、財政面でも西日本区 CS 事業助成金と宝塚市から芸術文化活動支援補助金の二重の恩恵に預かることになった。感謝し切れない安堵感があるが、40 万円強の運営資金を投じて 13 万円の募金獲得では事業としての採算性は全く歯が立たない。無償の奉仕活動と無形の報酬との間で疑問や戸惑いは続く。

皆様のご支援に心から感謝を申し上げます。



YMI world 表紙を見て思う！

11月に届いた「YMI」誌の表紙に写っているのは、ロシア「エカテリンブルグ1 ワイズメンズクラブ」の人たち。実はこのクラブは広島クラブとIBC関係なんです。

私もこのクラブを2016年に藤川、上久保、今は亡き小松さんらと訪ねたことがあります。それからロシアからも2017年にエレナ夫妻が広島を訪ねて来ました。そんなことがあったから、この写真に気づいたわけです。

ところで、写真を見ると、みんな色々なクラブのバナーを持っている。IBC、DBC関係にあるのでしょうか。

広島クラブのバナーも！

右から4人目の男の子が持っています。他のバナーも彼らが友の証として他のクラブと交換したバナーかもしれません。つまり、彼らは連帯と救いを求めているのかも！私たちはウクライナの人たちへの援助は言っていますが、この仲間の叫びを聞かなくてはならないのでは！

YMIの編集者はどうしてこの時期にロシアのクラブの写真を取ったのでしょうか？私は批判していますが、私に思えば、戦争状況ではありますが、クラブ員はワイズメンズクラブの仲間だよ！ということ語っているのではないかと思います！国の政治状況は色々だけど、素敵な仲間だよ、と。

ひょっとしたら、**ワイズの親睦・友情**が戦争を終わらせる力になれないのか！と思って扱いました。

私もそうなってほしいです！ (文責：金子敏郎)



この写真は
何を語るのか？

広島クラブバナー

写真説明

右から3番目は Elena=笑麗奈さん。2017年4月広島に。左から5人目の青のダウンを着ているのはもとバレーボール選手、今は大学の先生？
その他の人も、ロシア訪問時の写真と見比べてください。バラライカの形をしたクラブの板紙(看板?) これは広島クラブにもあります。

2016年 エカテリンブルグ訪問

こんな
笑顔の交流を
もう一度！



2017年 広島クラブでエレナ夫妻を歓迎



IBCの
仲間の平和を
祈って！



九州部

第7回熊本YMCAチャリティーラン

実行委員長 森 博之

YMCAインターナショナル・チャリティーランは、障がいのある子どもたちもそうでない子どもたちも共に幸せに生きていける社会をめざして全国で開催されています。熊本地震発災の年に始まり、今回で第7回を迎えた熊本大会はリアル&リモートのハイブリッド開催で行いました。新型コロナへの感染対策から前回と同様にリモート参加も併用して開催しましたが、今回は出来るだけリアル開催のオープニングランへの参加も呼び掛けて、会場には220名程が集う賑やかな大会になりました。

実行委員長として特に気になるのは当日のお天気です。日頃の行いが余程良かったのか、当日は青く澄んだ空と青く塗られたトラックが一体となって、どこまでもランニング出来るような素晴らしい好天に恵まれました。参加者は思い思いに走って、また歩いて、あるいは普段は出来ないトラックでの車イス走行や目隠したブラインドランの体験、パラリンピックなどで行われるボッチャ競技を楽しみました。大いに会場が湧いたのはYMCA専門学校の建築科 vs 健康スポーツ科での「ガチラン」。一人一周400mを全力で走ってバトンを4人で繋いで、抜きつ抜かれつのデッドヒートを繰り広げました。制したのは建築科でしたが健康スポーツ科も最後まで全力疾走して大きな拍手でゴール、見応えのあるレースとなり次回の対決が早くも楽しみです。

さて、今回の大会は出来るだけ現地参加していただくとともに、仮装やコスプレ大歓迎と呼び掛けました。おかげで会場には趣向を凝らした装いが溢れて、賑わいに華を添えたオープニングランになったと思います。そのなかで、「コロナに負けないゾンビジェーンズ」という看板を掲げて、ドクター・ナースの白衣姿の熊本ジェーンズクラブチームはグッドパフォーマンス賞を獲得。子ども達に一際人気の恐竜着ぐるみの「トトロリーダー」こと八代クラブ・守田ワイズも同じく同賞を獲得しました。さらにリモートでの走行距離を加えたロングラン賞にはチームの部で熊本にしクラブが、個人の部では「たーさん」こと、我らが田上西日本区理事（熊本むさしクラブ）が受賞と、在熊ワイズメンズクラブ大活躍という大会になりました。

また、「みんなで目指そう 2022km」と銘打って、特別協賛していただいた札幌羊ヶ丘展望台を目指しました。残念にも走行距離合計は1875.5kmと僅かに目標には届きませんでした。北海道には到着して、参加収入は前回は大幅に上回る53万円となり、益金は「子どもたちのための特別支援プログラム」に使われます。

かくして大会は無事に終了しましたが、会場運営に際しても駐車場整理や会場受付、大会最後の抽選会プレゼンターにもワイズメンバーが関わってワイズメンズクラブとYMCAとの協働が光る大会となりました。参加いただいたランナー、運営に関わっていただいた皆さまと応援いただいた皆さまに心から感謝します。



京都グローバルワイズメンズクラブ

30周年
記念事業

カンボジア 学校建設プロジェクト



京都グローバルワイズメンズクラブ
30周年記念例会

とき 2023年2月12日

ところ リーガロイヤルホテル京都



ワイズメンズクラブ国際協会
東西日本区のみなさま

ワイズメンズクラブ国際協会100周年、東西日本区25周年記念 第3回東西日本区交流会のご案内

すでにいろいろな場所やメールでご案内していますが第3回東西日本区交流会には是非参加していただきたいと思いもう一度、皆様にご案内させていただきます。

今回の東西日本区交流会はワイズメンズクラブ国際協会100周年、東西日本区25周年を記念して行われる特別な交流会です。

来年3月には台湾で国際協会が主催する100周年お祝い会が行われますが、日本国内でワイズメンズクラブ国際協会100周年そして東西日本区25周年を区を越えてお祝いできる機会は他にはありません。

この機会にぜひ多くのワイズメン・メネット・コメットが参加して100周年と25周年をお祝いし、次の100年につなげていく記憶に残る交流会を作り上げましょう。

5年ぶりに行われる東西交流会です。過去2回は静岡県のYMCA 東山荘で行われました。今回初めて西日本区の神戸市で行われます。会場は新幹線新神戸駅直結のANA クラウンプラザホテル神戸と神戸YMCAです。

2日間にわたるプログラムも素晴らしい内容になりました。

ロータリクラブ・ライオンズクラブ・キワニスクラブ・ワイズメンズクラブによるフォーラムやワイズメンズクラブの今後を考える参加型のフォーラムも開催されます。もちろん国際や東西日本区の歩みなどの周年を記念するプログラムも用意されています。また全員で楽しめるプログラムもあります。

そして神戸を散策する「ぶら神戸」といった参加型のプログラムもあります。

是非楽しみにしておいてください。

参加登録締め切りは1月20日ですが、ぜひお早目の登録をお願いいたします。

東西日本区大会のホームページから「大会登録」のページにアクセスできます。

<https://www.tozaikoryu.com/>

2022年12月15日

第3回東西日本区交流会実行委員長 古田裕和

東日本区理事 佐藤重良

西日本区理事 田上 正

◆◇ワイズ 100 周年を祝う会 出席ツアーのご案内◇◆

コロナの影響で参加方法の決定が延び延びになっていましたが、
 (株) トラベルジャパンから4泊5日の確定スケジュールが発表されました。
 ようやく入国が再開され台湾にて、ワイズ 100 周年の記念をお祝い致しませんか。
 皆さまのご参加をお待ちしております。



ワイズ 100 周年を祝う会 出席ツアー 《大会のみ参加プラン》

旅行期間 令和5年3月9日(木)～3月13日(月)(4泊5日) 中華航空利用
 名古屋発着、福岡発着、ビジネスクラスご利用も可能です。担当者までご連絡ください。

月 日	都市名	交通手段	現地時間	日程	朝	昼 機	夜
1 3月9日 (木曜日)	関空空港 台北空港 台北市内	CI157 専用車	12:45 14:55 午後	関空にて出国手続き後、航空機にて台北へ出発 台北到着後、入国・検疫・通関 専用車(またはタクシー分乗)にて台北市内へ ホテルへ 台北泊			×
2 3月10日 (金曜日)	台北市内		午前 午後 夜	ホテルにて朝食 大会登録：オープニングセレモニー参加 会場：グランドハイアット台北 夕食は祝会会場にて 台北泊	○	×	●
3 3月11日 (土曜日)	台北市内		午前 午後 夜	朝食は宿泊ホテルにて 大会プログラム 参加 会場：グランドハイアット台北 半日大会エクスカージョンなど(詳細は未発表) 夕食とエンターテイメント 台北泊	○	●	●
4 3月12日 (日曜日)	台北市内		午前 午後	朝食は宿泊ホテルにて 大会・クロージングセレモニー参加 会場：グランドハイアット台北 大会終了後、フリータイム 台北泊	○	●	×
5 3月13日 (月曜日)	台北市内 台北空港 関西空港	専用車 CI172	午前 昼頃 14:20 17:45	朝食は宿泊ホテルにて 午前中、フリータイム 専用車(またはタクシー分乗)にて空港へ 出国手続き後、航空機にて帰国の途に 関西空港到着、入国・検疫・通関手続き後、解散	○	×	×

航空会社の都合でフライトスケジュール(便名、時間)が変更になる場合があります。

◆ご利用ホテル：グランドハイアットホテル台北 ★★★★★ ※大会会場のホテル※

関空以外のフライト

出発/帰着地	【往路】3月9日(木)	【復路】3月13日(月)
福岡国際空港	BR105 便 (12:15/13:50)	BR106 便 (08:10/11:15)
名古屋・中部国際空港	CI155 便 (12:05/14:35)	CI154 便 (07:35/11:05)



THE 100-YEAR ANNIVERSARY CELEBRATION FOR Y'S MEN
TAIPEI(R.O.C.TAIWAN) 10-12 MARCH 2023

台湾・ワイズメンズクラブ国際協会100周年祝賀会

(株)トラベル ファイブ ジャパン ワイズ100周年大会係 (F A X 06-6253-0679)

【下記いずれかに☑をしてください】

大会登録のみ

大会登録とオフィシャル旅行(5日間・関空発/中部発/福岡発)

申込日：20 年 月 日

氏名	フリガナ	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	生年月日	西暦 年 月 日			年齢 満 歳
英文名	●LAST NAME(姓)※パスポート通り		●FIRST NAME(名)※パスポート通り		●参加証(タグ)の名前 ※左記と異なる場合		国籍
現住所	フリガナ						
	〒						
【電話番号】 ()		【携帯番号】 ()					
クラブ名	クラブ内の役職		国際・アジア区役員の方は役職名				
旅券	現在有効な旅券をお持ちの方	旅券番号				失効日	年 月 日
	【重要】パスポートの有効期限が、帰国日まで有効であるかご確認ください。 有効期限が足りない方は更新(新規申請)手続きを行ってください。						
	現在旅券を申請中の方	月 日 受領予定					
ご希望 (○印、記入)	発着空港：関空 中部 福岡		部屋：ツイン シングル		旅行保険 加入希望 不要		
	部屋割希望：シングル(76,000円/4泊) または ツイン(お相手の名前： または 相部屋)						

ご旅行費用 【関空発着】	144,600円/おひとり様 ※別途、祝会登録費用、ひとり部屋追加料金、空港諸税、個人的諸費用 ~~~中部空港・福岡空港発を希望の方は、別途ご案内致しますのでお問合せ下さい~~~
※旅行費用に含まれるもの：往復エコノミークラス航空運賃、ホテル宿泊代金(朝食付・2名/室)、空港/ホテル間の送迎費用、空港送迎時の現地係員案内、添乗員経費など	
※旅行費用に含まれないもの：祝会登録費、ひとり部屋追加料金、空港諸税(約40,000円/12月20日時点・航空券発行まで確定しません)	
<input type="checkbox"/> 募集人員：30名様(最少催行人員20名様) ◇お申込確定後、2月9日以降のお取消しは、所定のキャンセル料が発生します。	

- 1) 本申込書に必要事項をご記入して F A X (06-6253-0679) でお申込みください。パスポートの写真ページも添付下さい。
- 2) 大会登録費用は、次の通りです。

2022年12月中 US\$420(60,900円)

2023年01月以降 US\$450(65,250円)

送金時のレートにより、過不足が出た場合、追加金のご請求又はご返金させていただきます。\$1=145円換算

(大会登録のみご希望の方は上記登録費用に送金手数料(3,300円)が必要です。詳しくは担当者までご連絡ください)

台湾・ワイズメンズクラブ国際協会100周年祝賀会ツアー 西日本区オフィシャルエージェント

株式会社 トラベル ファイブ ジャパン 担当：谷川 一人(大阪泉北クラブ所属)

〒541-0059 大阪市中央区博労町3-6-7 御堂筋三都ビル

TEL 06-6253-0212(代) FAX 06-6253-0679

観光庁長官登録旅行業第823号 日本旅行業協会正会員 支援システム会員



明けましておめでとうございます



新春を寿ぎ、今回は熊本県産の銘酒をご紹介します。

水良し、良き土地、良き人間の熊本が作り出す県産酒は、日本酒、焼酎、そしてワインと多岐にわたります。一献傾けながら、ワイズの未来に思いを巡らして頂ければ幸いです。M. U

日本酒

花の香



(花の香酒造)

瑞鷹



(瑞鷹酒造)

亀萬

(亀萬酒造)

れいざん

(山村酒造)

泰斗

(千代の園酒造)

千代の園

(千代の園酒造)

美少年

(美少年酒造)

香露

(熊本県酒造研究所)

焼酎

鳥飼

(鳥飼酒造)

白岳

(高橋酒造)

六調子

(六調子酒造)

白水

(八代不知火蔵)

白岳 金銀しろ

(高橋酒造)

緋月

(緋月酒造)

川辺

(緋月酒造)

大石

(大石酒造場)

ワイン

菊鹿シャルドネ国産白ワイン

(熊本ワインファーム)

キャンベルアーリー

(熊本ワインファーム)

<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/51107.pdf>

21